

5 文化の振興

目指す姿

「奈良県文化振興大綱」に基づき、本県らしい個性あふれる文化振興施策を推進し、「歴史と芸術が息づく、心豊かな文化の都・奈良県」を目指します。

主担当部局(長)名
地域振興部長 山下 保典

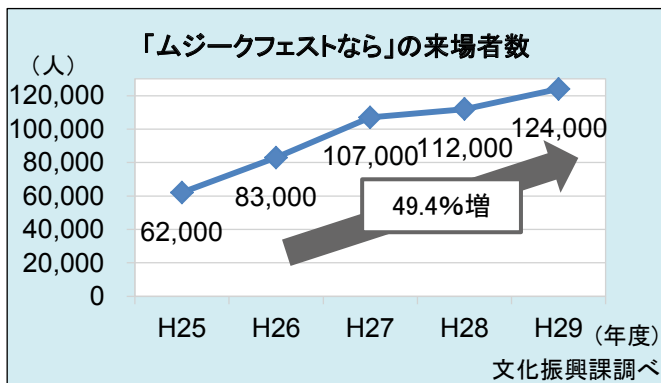


「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」オープニング「開会式」

主な成果

- ・平成29年秋に「第32回国民文化祭・なら2017」「全国障害者芸術・文化祭」を全国で初めて一体開催し、県内全域において800を超える事業が展開され、県内外から142万人の参加がありました。(平成30年9月～11月 両祭典の成果を継承し、「奈良県大芸術祭」と「奈良県障害者大芸術祭」を一体開催)
- ・県立文化施設での質の高い展示や企画展の実施等により、文化施設の入場料支出(世帯当たり)は全国6位(H29年)と高い水準を維持しています。

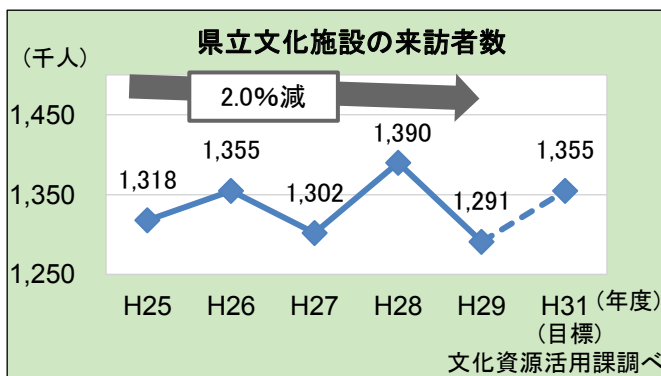
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	平成31年度までに、文化関連支出(世帯当たり)を全国10位以内にします。(H26年度:14位)
成果	「ムジークフェストなら2017」「奈良・町家の芸術祭はならあと2017」等の文化関連イベントを開催し、県民が文化活動を行うきっかけを提供したこと等により、文化関連支出(世帯当たり)は全国13位(H29年)と高い水準を維持しています。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①平成33年度までに、住みたい理由として、「世界遺産や文化財等が多く、歴史的な雰囲気を感じるから」と挙げる県民の割合を40%に高めます。(H28年度:35.9%) ②県民の身近な生活に関する項目の満足度として、「文化遺産や史跡が大事にされていること」の平均点数3.5点以上を維持します。(H28年度:3.58点) ③平成31年度までに、県立文化施設の来訪者数1,355千人を目指します。(H25年度:1,318千人)
------	--



目標	平成31年度までに、県立文化施設の来訪者数1,355千人を目指します。(H25年度:1,318千人)
成果	平成29年度の県立文化施設の来場者数は1,291千人と、イベント時の悪天候や施設工事による休館等の影響により、平成31年度目標の1,355千人には至りませんでした。